いじめのない、変心して生活できる学校作りのために

人間は、どんなところに生まれ着ち、どのように着てられたかによって、一人一人考えが違うのです。どんなに仲がよい友達でも、考えが違ってけんかになることだってあります。自分の思いをぶつけ合える、対等なけんかはすべてが悪いとはいえません。しかし、一方的に相手にいやな思いをさせるいじめは、絶対にやってはいけないことです。わたしたちには、相手のことを思いやる力が、生まれつき備わっています。その力を最大限に発揮して、大野二小からいじめをなくして、お互いに安心して生活できる学校にしていきましょう。

いじめ"ゼロ"アクションプラン

みんなは、ひれつないじめとたたかうせんしです。みんなでおなじTしゃつをきて、いじめとたたかいます。Tしゃつにいれることばとろごまーくをぼしゅうします。したのしゃしんをさんこうにして、うらめんにでざいんとことばをかんがえて、たんにんのせんせいにだしてください。

したのでざいんは、げんざい大野中学校いちねんの

くんがかんがえてくれたものです。



かんがえるきかん

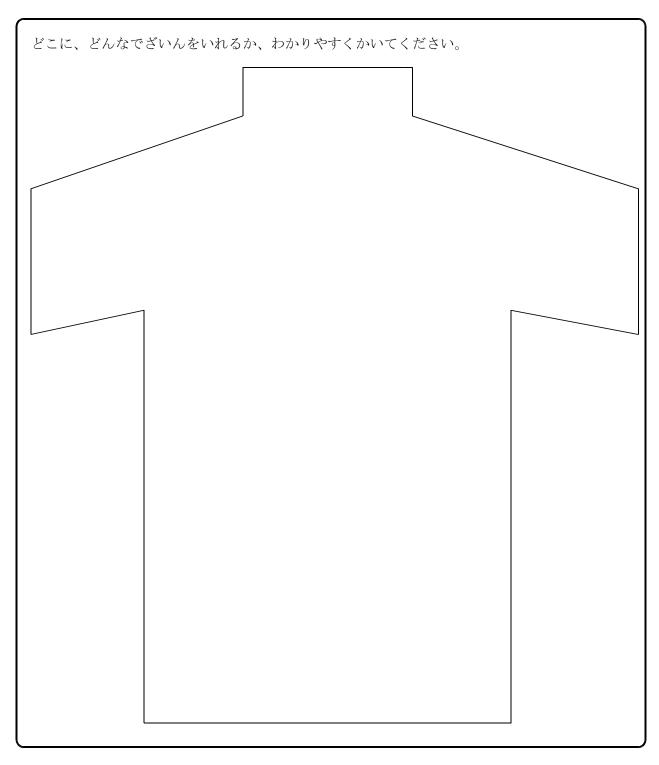
4月18日(木)の午後から

4月26日(金)の朝まで

だすひ

4月26日(金)

がくねん なまえ



どんなことばをいれるか、わかりやすくかいてください
